

令和 5年度

事務事業評価表 (令和 4年度 の実績評価)

記入年月日
令和 5 年 4 月 14 日

事務事業名		地域情報通信基盤運営事業				事業区分		担当	
						新規/継続	継続	事務事業No.	060304000290
						単独/補助	単独		
政策体系		政策体系上の位置付け						所属課	010201
総合計画の施策名		0603 時代に合った自治体運営							企画課
政策名		06 みんなで築く自治のまちづくり						課長名	
施策名		03 時代に合った自治体運営						グループ	企画グループ
手段名		04 ④適確な市民サービスの提供と個人情報の保護						担当者名	
		財務会計上の位置付け				事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計		
	01	02	01	09	04	00	地域情報通信基盤運営事業		
法令根拠	国民年金法・地方自治法						単年度繰返し (平成22年度~)		
							期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入		

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
平成21年度から開始した地域情報通信基盤整備推進事業により大和地区、真壁地区に整備された光ファイバ網を維持管理するとともに、通信事業者に貸し付けることにより、光ブロードバンドサービスを安定的に提供する。	<ul style="list-style-type: none"> 光ファイバの芯線の賃貸借に関する契約書の締結 光ファイバ保守契約 通信施設 (電柱、地下管路、局舎内設備等) の賃貸借契約 光ファイバ網設備支障移転補償手続き 応急復旧用物品購入 (光ファイバケーブル等)

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移									
①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	03年度 (実績)	04年度 (実績)	05年度 (計画)	06年度 (目標)	07年度 (目標)		
<ul style="list-style-type: none"> IRU契約の締結 光ファイバ保守契約 通信施設の賃貸借契約 応急復旧用物品購入 	光ファイバの維持管理契約	件	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00		
	通信施設賃貸借契約	件	6.00	6.00	6.00	6.00	6.00		
	光ファイバ網貸付料	千円	35,616.00	35,961.00	35,960.00	35,960.00	35,960.00		
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	03年度 (実績)	04年度 (実績)	05年度 (計画)	06年度 (目標)	07年度 (目標)		
桜川市 (大和・真壁地区) の光ファイバ網	桜川市 (大和・真壁地区) の光ファイバ網	Km	182.00	182.00	182.00	182.00	182.00		
	クロジャー	組	1,267.00	1,267.00	1,267.00	1,267.00	1,267.00		
				0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	03年度 (実績)	04年度 (実績)	05年度 (計画)	06年度 (目標)	07年度 (目標)		
桜川市 (大和・真壁地区) の光ファイバ網を適正に維持管理しブロードバンドサービスの安定運用を図る	事故件数	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		

(3) 投入量 (事業費) の推移			03年度 (実績)	04年度 (実績)	05年度 (計画)	06年度 (目標)	07年度 (目標)	期間限定総投入量
投入量	事業費内訳	国庫支出金	千円	0	0	0		
		県支出金	千円	0	0	0		
		地方債	千円	0	0	0		
		使用料・手数料	千円	17,154	17,676	0		
		その他	千円	0	0	0		
		一般財源	千円	0	0	35,958		
		事業費計 (A)	千円	17,154	17,676	35,958		
	正規職員従事人数	人	1.00人	1.00人	1.00人			

04年度事業費 実績 (千円)			05年度事業費 予算 (千円)		
11 役務費	100		11 役務費	120	
12 委託料	2,530		12 委託料	2,530	
13 使用料及び賃借料	9,527		13 使用料及び賃借料	9,562	
21 補償補填及び賠償金	5,519		17 備品購入費	1,100	
			21 補償補填及び賠償金	22,646	
合計			合計		
17,676			35,958		

(4) 当該年度の実施内容	05年度の事業内容	06年度の事業内容	07年度の事業内容
※年度ごとに事業内容を記入する	<ul style="list-style-type: none"> 光ファイバの芯線の賃貸借に関する契約書の締結 光ファイバ保守契約 通信施設 (電柱、地下管路、局舎内設備等) の賃貸借契約 光ファイバ網設備支障移転補償手続き 	<ul style="list-style-type: none"> 光ファイバの芯線の賃貸借に関する契約書の締結 光ファイバ保守契約 通信施設 (電柱、地下管路、局舎内設備等) の賃貸借契約 光ファイバ網設備支障移転補償手続き 	<ul style="list-style-type: none"> 光ファイバの芯線の賃貸借に関する契約書の締結 光ファイバ保守契約 通信施設 (電柱、地下管路、局舎内設備等) の賃貸借契約 光ファイバ網設備支障移転補償手続き

事務事業名	地域情報通信基盤運営事業	事務事業No.	60304000290	所属課	企画課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
桜川市では、市内の一部地域において超高速インターネットサービスが利用できない状況にあったため、総務省の地域情報通信基盤整備推進交付金を活用した光ファイバ網整備事業ならびに電気通信事業者と連携したサービス提供により課題解決を図った。					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
特になし。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 高度情報化社会に対応したインフラの安定運用と利活用の推進を図る。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市民をはじめ来訪者等が高度情報化社会に対応したブロードバンド基盤を活用し、多くの人々がより快適に生活するためには、ブロードバンドの利用における安定的に運用する必要がある。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 通信事業者へ業務委託し適正な維持管理等を行う。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 桜川市（大和・真壁地区）は民間投資による事業展開が困難な地域があるため、採算性等の問題から、民間事業者による整備が難しいため、ブロードバンドの利用できる地域との格差が生まれる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名)
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 専門性の高い維持管理業務であり特定の通信事業者以外履行できない。
	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 通信事業者へ業務委託することで人件費を抑えた。
	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 桜川市全域で同一のサービス利用可能なため公平である。	

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括（振り返り、反省点）																		
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇨	地域情報通信基盤整備推進事業を真壁地区、大和地区を対象に実施し、平成23年1月19日工事完成、平成23年2月15日サービス開始したことにより運営事業を開始した。今後も安定的な運営、適正な維持管理を行い、更なる利用促進を図るため様々な広報媒体により普及・啓発を進める。																		
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																		
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																		
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上維持		○	×	低下	×	×	×
		コスト																		
		削減	維持	増加																
成果	向上維持		○	×																
	低下	×	×	×																
(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤																		

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価	確認欄
<input checked="" type="checkbox"/> A A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	<input type="checkbox"/>